



林野庁
東北森林管理局
津軽白神森林生態系
保全センター
平成 29 年 3 月 15 日
No.129

力をひとつに -白神を愛する仲間たち-

白神山地やそれを取りまく地域では、豊かな森を後世に引き継ごうと、日々奮闘されている団体・機関が多くあります。当センターでは、そのような皆さんとの連携や協働によって、白神山地の保全や適正な利用を図っています。

このコーナーでは、関係する団体・機関の白神山地での取組などを皆さんに紹介していきます。

4 白神山地ビジターセンター

「白神山地ビジターセンターがやって来た in 青森市」

館長 相馬 光春

1. はじめに

暑さ寒さも彼岸までと申しますが、ようやく春の気配を肌で感じられるようになりましたが、皆様方にはいかがお過ごしでしょうか。気のせいかもしれませんが、当センターのブナの芽も心なしか膨らんで来たように思えます。

今回の紹介コーナーでは、当センターとして初めての出張イベントとなる「白神山地ビジターセンターがやって来た in 青森市」について紹介します。

2. 開催内容

1) 目的

世界自然遺産白神山地の価値及び白神山地ビジターセンターを広く県民に周知させ、施設の利用拡大を図るとともに、自然環境への関心と理解を深めてもらうため開催されました。

2) 日時

平成 29 年 2 月 25 日 (土) ~ 26 日 (日) 午前 9 : 00 ~ 午後 4 : 00

3) 場 所

青森県総合社会教育センター（青森市荒川藤戸119-7）

4) 主 催（合同主催）

青森県白神山地ビジターセンター（指定管理者：青森県森林組合連合会）

青森県総合社会教育センター（指定管理者：日本人材発掘・ビルネットグループ）

5) 協 賛

東北森林管理局津軽白神森林生態系保全センター・東北地方整備局津軽ダム工事事務所・弘前市・鱒ヶ沢町・深浦町・西目屋村・青森県立自然ふれあいセンター・青森市森林博物館・青森県立五所川原農林高等学校・（一財）ブナの里白神公社・津軽白神ツアー・（株）ふかうら開発・津軽海峡フェリー（株）・シィライン（株）

6) 後 援

東北地方環境事務所・東北森林管理局津軽森林管理署・青森市・青森市教育委員会・（公社）青森県林業会議・（公社）青森県緑化推進委員会・（一社）青森県ユネスコ協会

3. 実施状況

今回の出張イベントは、白神山地周辺の自治体4市町村を初め、多くの関係機関や関係団体の連携のもとに開催されました。言うなれば、青森市にまるごと白神山地の魅力と恵みをもって行ったこととなります。

当センターとして初めてのことで、イベントの運営もさることながら、果たして期待通り来場者が来てくれるかどうか一抹の不安もありましたが、事前のPR効果もあり二日間で約8,600人の来場者を数え、大盛況のうちに終えることとなりました。





① 「開会式」

イベント初日の開会式には、青森市長さんも出席され、イベントを盛り上げて頂いた。

② 「販売コーナー」

鱒ヶ沢町・深浦町・西目屋村・五農など、白神の恵みを販売した。

(販売商品売り切れ続出！)

③ 「白神雪上かんじき体験」

初体験のかんじき疲れたよ！でも楽しかった。

④ 「スノーラフト体験」

子供達や大人にも大人気となったスノーラフト体験。

⑤ 「餅つき体験」

子供達の笑顔がうれしかった。

⑥ 「チャリティーオークション・お楽しみ抽選会」

今回イベントの目玉となったオークション！

家族同士で競り合う場面もあり、過熱気味のオークションとなった。

⑦ 「白神を聴く」

⑧ 「親子木工教室」

何処で開催しても大人気となる木工教室！

⑨ 「大声コンテスト」

普段のうっぷんをこの一声に！！

4. おわりに

出張イベントを終え、白神を愛する仲間が力をあわせれば、このような大きなイベントも開催できることを実感しました。

※連携機関・関係団体の皆さんには、この紙面をお借りして感謝申し上げます。(終)

中・大型哺乳類調査結果

昨年5月から12月にかけて実施したセンサーカメラによる哺乳類調査では、全20調査地点から合計15種1,192個体の哺乳類が撮影されました。最も個体数が多かったのがニホンザルの236頭で、次いでカモシカ182頭、ノウサギ155頭…と続き、昨年世間を騒がせたツキノワグマは17箇所から計67頭が記録されました。



ニホンジカ (2016.10.8 深浦町大間越)

ニホンジカはオス5頭が撮影されましたが、そのうち1頭が6月の早い段階で写っており、白神山地周辺で徐々に生息密度が高まってきているように感じます。そして今年度注目すべきは、外来種のハクビシンが11箇所から計60頭も撮影されたことです。ハクビシンは木登りが得意なため、全国各地の果樹園で被害が発生しており、青森県ではリンゴの食害が懸念されます。ニホンジカと合わせて、引き続き今後の動向をモニタリングしていきます。

今年度の調査結果の報告書を当センターHPに掲載しましたので、興味のある方は是非ご覧下さい。(有本)

青森市で親子木工教室を開催しました



親子木工教室の様子

平成29年2月25日(土)、26日(日)の両日、「白神山地ビジターセンターがやって来た in 青森市」が開催され、白神山地に関わる多数の団体による様々な催しが行われました。当日は多くの人で大変賑わいましたが、当センターでは白神山地への関心と理解を深めるとともに木材利用を促すため、親子による木工教室を行いました。抽選により2日間で100組の親子がイスまたはプランター作成に取り組み、木工

品完成後のアンケートでは「木に親しむよい機会となりました」とか「なかなか子供と木工製作をやる機会がなかったので、とても良かったです」といった感想が寄せられ、好評のうちに木工教室を終了したところです。

今回は「木を使うことは森を守ること」を主にお話ししましたが、今後もこうしたイベントを通じ、「木の良さ」や「森林からの恩恵」などについてお伝えしていきたいと考えています。(吉川)

＝編集後記＝

今年度も「白神の絆」をご愛読いただきありがとうございました。引き続き白神山地の生態系の管理と適切な利用の推進、自然再生活動、森林環境教育などのタイムリーな情報発信に努めて参ります。来年度もよろしくお願い致します。(石田)

〈発行〉林野庁 東北森林管理局 津軽白神森林生態系保全センター

〒038-2754 青森県西津軽郡鯨ヶ沢町大字米町 25-2 電話:0173(72)2931 FAX:0173(72)2932

